

M石川県インテリアデザイン協会 記念講演 MEMORIAL LECTURE in 2012

●テーマ

時代を超えて今日に生きるデザインとは ——フィンランドと日本のこれからを考える——

20世紀の後半の50年は、生活環境の充実、機能性の向上と新素材の導入などインテリアデザインの世界は多様に飛躍的な発展を押し進めていった半世紀といえるでしょう。グローバルデザインの表題の下に格一的な造形が、情報メディアによって国境と民族性を超えて普及してゆきました。

21世紀も10年を過ぎた今日、そのグローバル水準をひたすら求めて来た動向に、大きな変化が現れて来ているようです。

その変化はグローバルデザインという傾向に加えて国民性、歴史、伝統、風土に立脚したローカルデザインとでもいう新たな傾向が、大きく生長して来ているという姿です。

人間本来の感性を基軸とした自然とのつながり、自然に対する畏敬、生活の伝承などを顕在化させるデザインが多く見うけられます。

1950年代にデザインされた優れた生活デザインの数々が、半世紀の年月を超えて、今日尚トップ商品として作り売り使われているフィンランドのデザインを紹介しながら、伝統の継承と、その再創造について日本での実状を加えながら考えてみたいと思います。



島崎 信 氏

武蔵野美術大学 名誉教授
N.P.O.東京・生活デザインミュージアム代表
日本フィンランドデザイン協会理事長
北欧建築デザイン協会理事
鼓童文化財団理事長
(有)島崎信事務所代表

●講師プロフィール

東京生まれ。1956年東京藝術大学美術学部図案科卒業。デンマークにて、王立芸術アカデミー建築科、デンマーク市インスティテュート・オブ・テクノロジー修了。武蔵野美術大学工芸工業デザイン科インテリアデザイン研究室にて教鞭をとり、2003年同大学の名誉教授となる。自営の事務所の経営を続けながら、国内外で駅舎、ホテル、商業空間、住宅などのインテリアデザインや、プロダクトデザインに関わるほか、国内外の大学でインテリアデザインについての教鞭をとる。家具、インテリアデザインに関する展覧会やセミナーの企画も多数手掛けた。

●主な著書

『デンマーク デザインの国』
『一脚の椅子・その風景』
『美しい椅子1~5』
『We Love Chairs』
『日本の椅子—モダンクラシックの椅子とデザイナー—』
『ノルエーのデザイン』など

●日 時 **5月25日(金) PM5:30~6:30**

●会 場 **金沢ニューグランドホテル 4F《金扇》**

●参加費 **無 料**

主 催 石川県インテリアデザイン協会